

FM ビーチステーション
平成 29 年 4 月期 番組審議会の報告

放送事業者は、放送番組の適正化を図るために定期的に番組を審議する番組審議会を行うことが、「放送法」で定められています。FM ビーチステーションでも、白浜町在住の 9 名の委員によって委員会を開催しています。平成 29 年 4 月 21 日に開催されました番組審議会の内容の一部をご報告します。

- ・事務局 公私ともお忙しいなか出席を賜りまして誠に有難うございます。
定刻になりましたので開催させていただきます。今日、試聴頂く番組は、2017 年 3 月で創立 141 年の歴史に幕を下ろした市鹿野小学校の生徒・先生・地元の方々の学校への想いを中心に、市鹿野小学校最後の卒業式、閉校セレモニーの様相を交えてお伝えした番組です。審議の程宜しくお願いします。
- ・委員長 各委員からのご意見や感想をお願いします。
- ・委員 今日聴かせて頂いた番組、長かったですね。
- ・事務局 30 分番組を「ノーカット」でお聴き頂きました。
- ・委員 学校がなくなるのはすごく寂しいことだと思いましたが、番組はすごく良かったと思えました。過疎がこんなに深刻というのを知らなかった。放送で全校生徒 3 名だけだったと知ってビックリしました。
- ・委員 良い番組でした。地域住民の助け合っている感じが番組にあらわれていて大変良かったです。学校は地域の象徴と言っていたがその通りだと思えました。
- ・委員 良く出来た番組です。地域の FM だからこそ出来る番組だと思えました。ドキュメンタリー的な番組はいいなと思います。教職員インタビューのバックで流れていた BGM（仰げば尊し）音は学校の先生が演奏されていたのですか？この曲を聴いただけで涙が出ます。最高です。
- ・事務局 ご審議有難うございました。今後ともご指導の程宜しくお願い致します。